

STTG
Technology

安全神話は漏れている

参加費無料

<https://www.sttg.or.jp/>

開催情報・申し込み
ついてはこちら ▶



止水技術フォーラム

コンクリート構造物からの漏水とその対策

2022年11月29日(火)午後1時～5時

ステーションコンファレンス 川崎 RoomF+G



本プログラムは土木学会
CPDプログラムです。
(認定単位 3.2単位)

主催：一般社団法人STTG工法協会

後援：(公社)土木学会・(公社)地盤工学会・(公社)日本コンクリート工学会・(一社)日本コンクリート診断士会
東京コンクリート診断士会・(一社)コンクリートメンテナンス協会

協賛：東京電力パワーグリッド株式会社・東京電設サービス株式会社

コンクリート構造物からの漏水は、構造物の長寿命化により、年々課題となっています。漏水の原因となる地下水の動きや特徴などの構造物外部の状況や、それに伴い発生するコンクリート構造物の劣化原因など、現状のコンクリート補修と新たな止水工法を解説しながら、漏水問題の重要性を考えています。その様な観点から止水技術フォーラムを開催します。



(株)地域環境研究所
技師長 技術士(建設部門)
中村 裕昭氏



(株)C&R コンサルタント
代表取締役 工学博士
小野 定氏



東京電力パワーグリッド(株)
博士(工学)
吉本 正浩氏



(一社)STTG工法協会
代表理事
佐藤 亘氏

漏水が周辺地下水・地盤環境へ及ぼす影響

地下構造物内への漏水は、当該施設機能維持上の問題だけでなく、周辺地下水・地盤環境へ悪影響を及ぼしかねない。地下水の性質と、漏水が原因で生じる各種障害例とそのメカニズムを解説し、止水の意義を問い直す。

コンクリート構造物の劣化原因と対策

コンクリート構造物の主な劣化原因である、中性化、塩害、アルカリシリカ反応、凍害、化学的侵食、および疲労の劣化メカニズムを、変形(膨張変形、せん断変形)とひび割れに着目して紹介する。

コンクリート構造物の現状(電力構造物)

コンクリート構造物の劣化について、供用中の電力トンネルの事例を用いて、漏水によるコンクリートの劣化状況、劣化要因および対策などの現状を紹介し、漏水に関するメンテナンスのありかたについて講演する。

STTG工法の概要

止水の重要性、STTG工法の概要と各種設備への適用実績及び施工上のポイントなどを紹介する。



STATION CONFERENCE

ステーションコンファレンス川崎

川崎市幸区大宮町1-5カワサキデルタ JR川崎タワー
オフィス棟3階

URL <https://kawasaki.tstc.jp>

JR線「川崎(西口)」より徒歩3分

東海道線・南武線・京浜東北線

京急線「京急川崎駅」より徒歩10分

お問い合わせ窓口

一般社団法人STTG工法協会

東京都大田区多摩川2-8-1

TEL 03-6715-4395